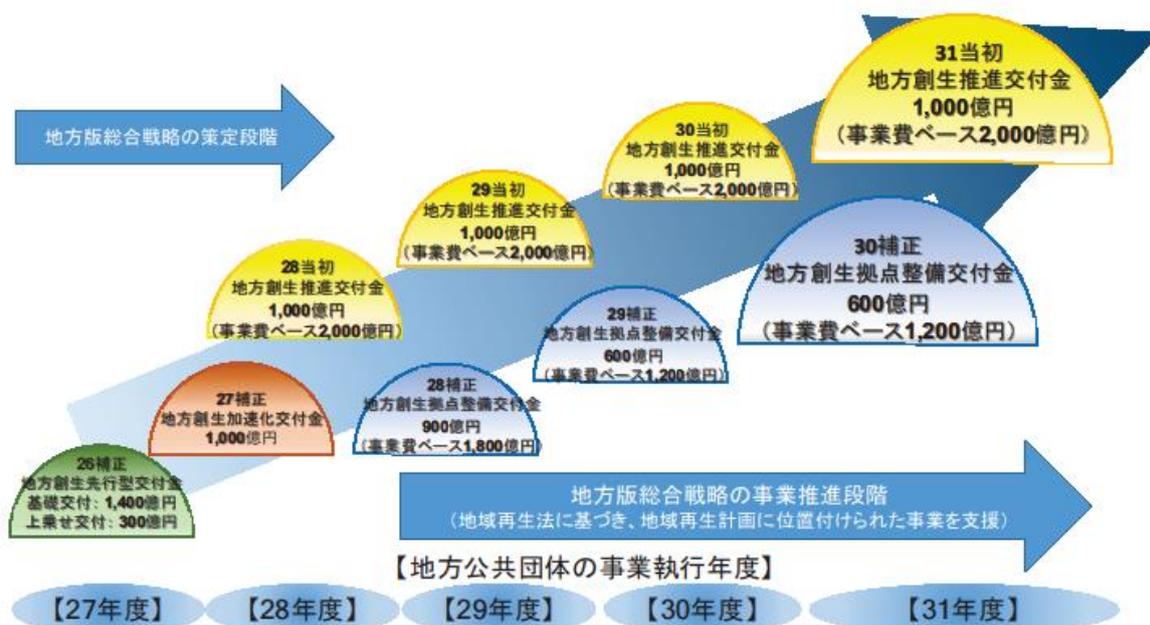


地方創生関係交付金の概要（イメージ）

- 自治体の自主的・主体的な取組で、先導的なものを支援
- KPIの設定とPDCAサイクルを組み込み、従来の「縦割り」事業を超えた取組を支援



1

地方創生推進交付金

(1) 内容 本格的な事業展開の段階を迎えた地方創生について、更なる深化を図るため制度化された交付金（ソフト事業中心）であり、3～5年の期間、自治体の自主的・主体的な取組で、先導的なものを支援。

(2) 補助率 1/2

(3) 交付決定額

① 地域資源を生かした活力あるまち～宝塚ならではの過ごし方、楽しみ方の提案～
(事業期間：平成28年度～平成30年度)

平成28年度	平成29年度	平成30年度
1,987千円 (事業費ベース 3,974千円)	30,195千円 (事業費ベース 60,390千円)	28,387千円 (事業費ベース 56,775千円)

※平成30年度で事業期間終了

② エイジフレンドリーシティの創造～市民の参画・交流・活躍による豊かな地域づくり～
(事業期間：平成29年度～平成31年度)

平成29年度	平成30年度	平成31年度
15,827千円 (事業費ベース 31,654千円)	15,069千円 (事業費ベース 30,138千円)	13,786千円 (事業費ベース 27,573千円)

③ 文化芸術を核とした戦略的なプロモーションによる移住・定住・交流促進～ときめく日々がたからもの。宝塚～
(事業期間：平成29年度～平成31年度)

平成29年度	平成30年度	平成31年度
17,920千円 (事業費ベース 35,841千円)	9,020千円 (事業費ベース 18,040千円)	7,951千円 (事業費ベース 15,902千円)

④ まちに新たなときめきを！ときめく宝塚創出事業～起業家支援と産業振興プロジェクト～
(事業期間：平成31年度（令和元年度）～令和3年度)

平成31年度（令和元年度）	令和2年度	令和3年度
4,157千円 (事業費ベース 8,314千円)		